

平成23年度 事務事業評価シート（平成22年度実績分）

事務事業名	中山間農業活性化事業		部課コード	2704	予算事業科目	010601060192	事	単	区分	継続	
所管部署	担当部局	農林水産部	部長名(2次評価者)	水口 俊智		個別事務	全部	010601060192	-	2	
	担当部署	土佐山地域振興課	所属長名(1次評価者)	川村 幸久							
	電話番号	088-895-2312	E-mail	kc-270400@city.kochi.lg.jp							

1 事業の位置付け

予算科目(平成23年度)	高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け										
会計	01 一般会計	大綱	04 地産の環	政策基本方針	旧鏡村・土佐山村・春野町との合併により、本市では、都市部、中山間地域、田園地域のそれぞれで特色ある農業が展開されており、農業産出額は約127億円(第53次高知農林水産統計年報(2006(平成18)～2007(平成19)年)と県内一を誇っています。今後一層の農業振興を図るため、農業の基盤整備を推進し生産性を高めるとともに、外貨を稼ぐ「地産外商」の農業と、地域で産出した農産物を地域で消費する「地産地消」の農業をバランスよく進めます。また、農業の担い手の確保と育成に努めるとともに、地域特性を活かした農業や環境に配慮した農業など、特色ある取組を推進していきます。						
款	06 農林水産業費	政策	02 大地の恵みを活かす農業の振興								
項	01 農業費	施策	04 地域特性を活かす特色ある農業の展開								
目	06 中山間振興費	区分	01 中山間農業の活性化								

2 事業の根拠・性格

法律・政令・省令		法定受託事務
県条例・規則・要綱等	高知県集落営農・拠点ビジネス支援事業費補助金交付要綱	
市条例・規則・要綱等	高知市中山間農業活性化事業費補助金交付要綱	
その他(計画、覚書等)		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	中山間地域の農業者組織若しくは各種農業団体	
意図	どのような状態にしていくのか	農業を中心とした中山間地域の活性化を図るため、小規模な集落等が自由な発想のもと主体性を持って実践する所得向上に繋がる事業に対して補助金を交付する。	
手段	事業実施体制等	高知県中山間農業活性化事業を活用して支援を行う。また、高知県の事業採択に合致しない事業については、その必要性を検討考慮した上で高知市単独で支援する。	事業開始年度 平成19年度 事業終了年度
活動内容	どのような事業活動を行うのか	補助対象事業に対して補助金を交付する。 事業実施内容を確認する。	
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方
	A		
	B		
	C		

4 事業の実績等

		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(計画)	備考欄	
成果指標	A	目標					
		実績					
	B	目標					
		実績					
	C	目標					
		実績					
投入コスト	① 事業費	決算額 (千円)	3,227	5,432	12,770	7,157	
		財源内訳	国費 (千円)				
			県費 (千円)	2,953	5,432	11,970	6,357
			市債 (千円)				
			その他 (千円)				
	一般財源 (千円)	274	0	800	800		
	翌年度への繰越額 (千円)						
	② 概算人件費等	人件費等 (千円)	750	740	720	720	
		正規職員 (千円)	750	740	720	720	
		その他 (千円)					
		人役数 (人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
		正規職員 (人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
		その他 (人)					
総コスト= ① + ② (千円)		3,977	6,172	13,490	7,877		
市民1人当たりコスト (円)		12	18	40	総コスト/年度末人口		
年度末住民基本台帳人数 (人)		340,695	339,714	339,130			

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

事業実施主体は小規模な集落等であり、これらの事業が行われることで、周りの地域のモデルとなり、他の集落等の活性化にもつながっている。

6 1次評価（所属長評価）

評価日（平成 23 年 8 月 31 日）

評価項目		評価基準	1次	平均 点数	評価内容の説明	
事業実施の必要性	① 〔施策体系等での位置付け〕 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく B (3) 一部結びつく C (1) あまり結びつかない D (0) 結びつかない	A	4.0	本事業は、中山間地域の農業振興のため高知県の中山間農業活性化事業を活用して農業者若しくは各種農業団体等の生産活動の支援を行うものであり、高知市総合計画に掲げる「農業の担い手の確保と育成」の個別事業「集落営農の推進」に合致するものである。 また、ニーズは急増している状況ではないものの一定のニーズはある。	
	② 〔市民ニーズの傾向〕 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している B (3) 横ばいである C (1) 少ない、減少している D (0) ほとんどない				B
事業内容の有効性	③ 〔成果の達成状況〕 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している B (3) 概ね達成している C (1) あまり順調ではない D (0) 十分な成果を望めない	A	5.0		平成22年度は、梅ノ木ファームのチップパーシュレッダーや乗用トラクターの購入、セツ澁荀加工組合の堆肥製造施設の整備及び荀加工場の改修工事など、集落営農組織が実施する事業に対し支援を行った。
	④ 〔事業の手法・活動内容〕 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である B (3) 概ね妥当である C (1) 検討の余地がある D (0) 見直しが必要である	A			
事業実施の効率性	⑤ 〔アウトソーシングの可能性〕 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない B (3) 行政主体が望ましい C (1) 検討の余地はある D (0) 十分可能である	A	5.0	本事業は、中山間地域の農業者若しくは各種農業団体等が実施する事業に対する補助事業でありアウトソーシングはできないし、類似事業との統合等も困難である。 また、事業導入に当たっては集落営農組織と費用対効果を含めて十分に意見交換をしながら進めた。	
	⑥ 〔事業統合・連携・コスト削減〕 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない B (3) 概ね効率的にできている C (1) 検討の余地がある D (0) 十分可能である	A			
事業実施の公平性	⑦ 〔受益者の偏り〕 事業の受益者が特定の個人（団体）等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い B (3) 概ね保たれている C (1) 偏っている D (0) 公平性を欠いている	A	5.0		補助対象者は、中山間地域の農業者若しくは各種農業団体等で要件が合致すればすべて補助対象となり、受益者は偏ることなく公平性は保たれている。 また、補助率は総事業費の2/3若しくは1/2であり、受益者負担は妥当である。
	⑧ 〔受益者負担の適正化〕 事業実施の財源として、受益者負担割合（一般財源負担割合）は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である B (3) 概ね適正な負担割合である C (1) 検討の余地がある D (0) 検討すべきである	A			
総合点	19.0	総合評価	○ A 事業継続（総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合）			
			B 経費削減に努め事業継続（総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合）			
			C 事業縮小・再構築の検討（総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合）			
			D 事業廃止・凍結の検討（総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合）			

7 2次評価（部局長評価）

評価日（平成 23 年 9 月 1 日）

総合評価	評価理由・今後の方向性等
○ A 事業継続	営農にハンディのある中山間地域で、農業振興を通じて地域の活性化を図る制度であり、今後も続ける必要がある。
B 経費削減に努め事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項